

単元名： Dream 6-4 海田町を紹介しよう Turn right.

指導者： 海田町立海田小学校 (HRT) 結城 和夏 (JALT) 有澤 奈津子

学 級： 第6学年1組 男子19名 女子13名 計32名

単元について

- 本単元は、地図を見て一緒に歩きながら道案内を行うという、将来旅行や身近な場面で活用できる表現を扱っている。そのため、丁寧に尋ね、分かりやすく伝えようという意欲を引き出していくことができる。また身近な建物の語彙を取り扱っており、日本語と英語の音声の違いに気付きながら、自己表現につながる語彙力を増やす題材でもある。

道案内は、中学校英語科では第2学年教科書(SUNSHINE ENGLISH COURSE 開隆堂) Speaking 4, 第3学年 Speaking 3 で学ぶ題材である。第2学年では地図を見ながら徒歩で移動する際の道案内、第3学年では路線図を見ながら電車を乗り換えて移動する際の道案内を題材としている。そのため、小学校段階で簡単な道案内の表現に慣れ親しませることが、中学校での理解に有効につながる。また、“Excuse me.” “Thank you.” “You’re welcome.” などのコミュニケーションを円滑に進めるための表現を繰り返し使用したり、相手意識を持って話すということを意識させたりする中で、適切なコミュニケーションのとり方に気づかせていく。

研究の一つの視点としては、モジュール A で様々な建物の語彙や、道を尋ねたり道案内をしたりする表現を繰り返し「聞く」「話す」練習を数多く設定し、モジュール B でその語彙や表現を使用した自己表現活動やコミュニケーション活動を設定することで、児童の本単元における語彙や表現の「慣れ親しみ」の充実を図る。また、もう一つの視点として、単語や表現を4線の上に表記したカードで並べて提示することで、単語の形の正確な把握や、語順への気付きを促す。会話の仕方も「主語・動詞」の揃った文の形で行うことにより、英語の語順を体験的に理解させる。さらに郷土の名所を説明し案内するというゴールを設定することで、地域の良さを英語で発信するという体験を行い、グローバル教育に視点をおいた今後の表現活動にもつなげていく。

単元の目標

- 積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとする。【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
○目的地への行き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】
○英語と日本語とでは、建物の表し方が違うことに気付く。 【言語や文化に関する気づき】

単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気づき
・相手意識を持って目的地へ行き方を尋ねたりわかりやすく案内したりしている。	・建物の言い方を言ったり、目的地への行き方を尋ねたり言ったりしている。	・英語と日本語とでは、建物の表し方が違うことに気付いている。

指導と評価の計画

4 時間【(1～3時) 6モジュール+(4時) 1時間】

時	目標と主な活動	評 価				
		コ	慣	気	評 価 規 準	評価方法
1	町中にある様々な建物などの言い方を知り，日本語との違いに気づく。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・英語と日本語とでは，建物の表し方が違うことに気付いている。 ・建物の言い方を言っている。 	行動観察 振り返りカード分析
	○様々な建物の言い方を知ろう。 ・【Chant】ビルじゃなくて building (『バナナじゃなくて banana チャンツ』より) ・「様々な建物の言い方を知ろう。」 ・「キーワードゲーム」					
	○様々な建物の言い方に慣れよう。 ・【Chant】ビルじゃなくて building (『バナナじゃなくて banana チャンツ』より) ・「建物カルタをしよう。」 ・「地図記号クイズ」					
2	目的地への行き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・目的地への行き方を尋ねたり言ったりしている。 	行動観察 振り返りカード分析
	○道案内の言い方を知ろう。 ・「どこに行くのかな？」道案内の言い方を知る。 ・【Chant】 Where is the station? ・「サイモンセッツ ゲーム」					
	○目的地への行き方を尋ねたり言ったりしよう。 ・【Chant】 Where is the station? ・【Listen】道案内を聞いて，さくらの祖母の到着場所を聞き取ろう。 ・「どこにあるのかな。」					
3	目的地への行き方を尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。			○	<ul style="list-style-type: none"> ・目的地への行き方を尋ねたり言ったりしている。 	行動観察 振り返りカード分析
	○わかりやすく道案内できるようになる。 ・「道案内の言い方の練習をしよう。」 ・【Activity】「道案内をしよう。」					
	○マイ海田町マップを作ろう。 ・「先生の海田町マップで道案内をしよう。」 ・「マイ海田町マップを作ろう」					

4 本 時	積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとする。	○		・相手意識を持って目的地へ行き方を尋ねたりわかりやすく案内したりしている。	行動観察 振り返りカード分析
	○マイ海田町マップで道案内をしよう。 ・「自分の海田町マップで、道案内をしよう。」				

本時の学習

(1) 本時の目標

海田町の名所の紹介を通して、積極的に道を尋ねたり、道案内したりしようとする。

(2) 使用表現

・ Where is ○○ ? ・ Go straight ・ Turn right/left.

(3) 準備物

絵カード(建物・道案内), 文字(語順)カード, デジタル教材(Hi, friends! 2, Power Point), ワークシート(地図)

(4) 本時の学習の流れ

<第4時>

過程	学習活動【学習形態】 ◎語句への慣れ親しみ ★文への慣れ親しみ	指導上の留意事項(◇) ◎語句への慣れ親しみ ★文への慣れ親しみ ◆「努力を要する」状況と判断した 児童への指導の手立て ★めざす子どもの姿	評価規準 [評価方法]
導 入	○挨拶をする。 ◎4線に書かれた月日・曜日・天気 の絵と文字のカードを見て確認する。 ○本時のめあてを知る。	◇はっきりとした声で、気持ちのよい 挨拶を交わす。 ◎音声と文字が結びつくように、カ ード提示後再度発音させる。	
展 開	○【Chant 2】Where is ___? (自作) ・海田町の名所をチャンツにしたもの をリズムに合わせて全員で発音する。 ★Where is ___? の文字カードを見 て、疑問文の語順を確認する ○道案内の練習をしよう。 ・案内の仕方を知る。 ・全員で道を尋ねる表現や道案内をす る表現を確認する。 ・グループごとに案内の練習を行う。	◇写真と文字と一緒にしているパワ ーポイントを用意し、電子黒板で表示 しながら JALT の発音を聞いた後でチ ャンツをすることで、より正確に発音 できるようにする。 ★主語・述語に印を付けた Where is ___? の文字カードを提示し、疑問文 の語順を意識させる。 ◇指導者が TT でモデルを示し、相手意 識を持った話し方を理解させる。 ◇話すときのスピードなども意識し て、相手に伝わるように話す言い方を 考えさせる。 ◆机間指導を行い、道案内の表現にま だ慣れていない児童を支援する。	

	<p>・グループがペアになり，案内の練習を行う。</p>	<p>◇「外国の友達に海田町を案内する。」という設定で，グループに分かれて海田町の名所を紹介し，道案内をすることで，英語が実生活に役立つことを模擬体験として感じることができるようにする。</p>	
展 開	<p><案内の仕方> 【事前】・児童は自分たちが調べた海田の名所ごとに8グループに分かれる。 ・自分の紹介する場所などがかかれた，7つの空欄がある海田町地図（ワークシート）を作成する。 ・班で相談をして，だれがどの部分を言うのか決めておく。 * 2グループがペアとなり，お互いに名所に案内する。 ・あいさつ ・名所の紹介1 ・名所の紹介2 ・道案内 グループ A&B, D&E, F&G, C&H *ワークシート（海田町の地図）にその名所を書き込む。 *案内のよかったところと直したほうがよいところを，お互いにアドバイスする。</p>		
	<p>○海田町を案内しよう。 ・2チームずつ前に出て，町に見立てた教室を歩き，海田町の案内を行う。</p>	<p>◆児童が自信を持って紹介・案内できるように支援カードを作っておく。 ◇相手に伝わるように話す言い方をお互いにアドバイスすることで，よりよい表現ができるように考えさせる。</p> <p>◇机を建物に見立てて，教室内に配置する。 ◇練習でもらったアドバイスを生かしてわかりやすく案内をするように支援する。</p>	<p>・相手意識を持って目的地へ行き方を尋ねたりわかりやすく案内したりしている。 【コ】 [行動観察]</p>
	<p><案内の仕方> * 2グループが前に出て，一方が尋ねる役，もう一方が名所に案内する役を行う。 *他のグループはそれを聞き，地図にその名所を書き込む。 *役割を交代して，道案内を行う。 *グループを替えて同様に行う。 *終わったらワークシートの確認をする。</p>		
<p>★【めざす子どもの姿】 ・相手意識を持って，海田町について紹介したり案内したりしている。 A: Excuse me. Where is a good place in Kaita? B: Well... Chiba-ke is a good place to visit. It's a very old house. A: Where is Chiba-ke? B: O.K. Go straight. Turn left. Go straight. Turn right. Here is Chiba-ke. A: Thank you. B: You're welcome.</p>			
ま と め	<p>○本時の活動をふり返る。 ・単元ふり返りカードを書く。</p> <p>○挨拶をする。</p>	<p>◇児童の英語を使おうとする態度でよかったところをほめる。</p>	

板書計画

<第4時>

4 線に書かれた

めあて

4 線に書かれた文の提示

曜日・月日・天気

海田町の名所の写真 (海田小学校「織田幹雄」, 海田中学校「三村敏之」, 千葉家, ひまわり畑,

くすのき, 瀬野川, 日浦山, シルバーセンター「ひまわりせんべい」)

海田町の地図 (ワークシートを拡大したもの)

<海田町道案内の場所の例>

- ・海田小学校 (織田幹雄[オリンピック日本人初の金メダリスト]記念ポールがある)
- ・海田中学校 (三村敏之[元広島カープ監督]の出身校) ・千葉家 (県重要文化財)
- ・日浦山 (海田町・広島市周辺が見える景色のよい場所として)
- ・畝観音免第一号・第二号古墳 (7世紀ごろの古墳)
- ・観音免のくすのき (広島県天然記念物) ・ひまわり畑
- ・シルバーセンター (ひまわりせんべい[海田町の特産品])